

昨年、飯南高校生が木工を学ぶ環境で、町内の大工さんと連携して再建されました。高校生の方力をこ



彫り細工も見事なものです

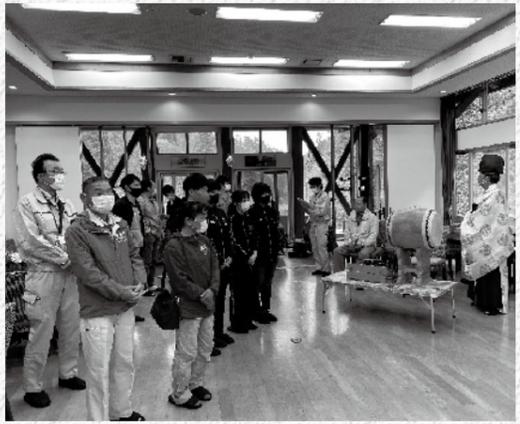
春の山野草が見頃です

森林セラピーロード内の春の山野草が咲き始めました。

純白の花が斉に咲き誇るのは「ミヤマヨメナ」。「ミヤコワスレ」という園芸種の花がありますが、ミヤマヨメナを改良したものだそうです。セラピーロード内にまるでお花畑のように広がります。

もう一つご紹介するのは「コケイラン」。新緑の中、黄色くかわいらしい花が目を引きまします。こちらは数が少なく見つけた人はラッキーです。

その他にも、目を追うことには、さまざまな山野草が咲きます。ぜひ足を運んでみてください。



新たなお社で安全祈願祭

セラピーロード内にある大神山神社・金屋子神社の山開き神事が行われました。

当日はあいにくの雨模様。森のホテルもりのすに飯南町ふるさと森の関係者が集まりました。

今回、いつもと違ったのは大神山神社のお社が新しくなったこと。このお社は



低い目線で見るとより楽しめます



この写真で場所が分かるかな？

まちを元気に！地域おこし協力隊

飯南町内のさまざまな地域課題の解決に取り組む「地域おこし協力隊」の活動を紹介します。今月は、下

来島川尻地区を担当する石橋篤さんの活動報告です。

4月から川尻地区の地域おこし協力隊として活動している石橋篤です。私は広島県の出身ですが、川尻には祖母の家があり、子どもの頃から休みにになると飯南町を訪れ、田植えや牛飼いの手伝いをしてきました。その頃から、「将来はこの地区で畜産や農業に関わりたい」と考えていました。

県立農林大学校を卒業した後、中山間地域研究センターの畜産部門で、牛の扱いや授精をから教えていただきました。18年の間、私を育ててくださった県や農協、役場の皆さんには大変感謝しています。この春、センターの畜産部門（資源環境科）が廃止になり、広島に戻りましたが、縁あってまた飯南町で働けるようになりました。これまでのご恩を返せればと考えています。

今後は畜産以外にも、サツマイ



家畜人工授精師の資格を活かして和牛繁殖にも挑戦



川尻地区の山で松の木を伐採し出荷

俳句

琴峯俳句会 四月の作品から

- | | | | |
|------------------|-------|-------------------|-------|
| 手元より昏れて来るなり蓬摘み | 安部 豊枝 | 朝日射す土の吐息や春の霜 | 朽木 豊子 |
| コロナ禍に遠く住みをり夕桜 | 石田シヅカ | 朝寝してつくる髪や日のまぶし | 松平富美子 |
| 隣人と花を愛でけり朝夕に | 垣内 良野 | 鶯の谷渡るらしふと耳に | 森 征子 |
| つい探す記憶の中の山桜 | 佐々木康子 | 灯をとし至近距離なる花の雲 | 八嶋 敏江 |
| いつ咲くの花のつばみに聞いてみる | 田部智津子 | 初蝶の色見せままま草に消ゆ | 山崎智恵美 |
| 新天地つくしんぼがお出迎へ | 土池 博子 | さくらさくらこの木は母とくぐりし木 | 八嶋 昭男 |

短歌

赤名短歌会 四月例会詠草

- | | |
|------------------------------|-------|
| フランスの竜馬を仰ぎし日はるか土佐は青葉や初鯉盛る | 石田フクエ |
| 咲き初めし桜水仙春風に負けない姿孫に届けん | 門所 詠子 |
| 春埃たつ国道をじかピカの自転車漕いで少女がわたる | 澤田久美子 |
| モーターゴリラナ拡散リバンドとつする五輪よ東京砂漠 | 澤田 勝登 |
| 華麗なる舞いを演じつつ花散りてコロナ禍のまき | 吉川 暎子 |
| 春がすみいと長閑なりこれの世に桜花咲く住み良い御国 | 本間 麗子 |
| 花桃の咲き広がる丘に立ち来し方臨む天空碧し | 島田 勝信 |
| 結局は何もしないで終えた日の手帳に記す「春キヤベツ甘し」 | 星野 敦子 |
| 桜燃ゆる尾関の山もひとだかり散らふことなきものなけれど | 清原 豊明 |

今日の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

高めあい つくっていこうよ 明るい町を

- | | | |
|-------|----|------|
| 頓原小4年 | 白石 | 結人さん |
| 頓原小6年 | 白石 | 湊真さん |
| 家族名 | 白石 | 陽子さん |

標語に込められた思いを町民みんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

今日の表紙

木漏れ日あふれる登山道で武者を導くのは、赤名史談会の門脇勝二さん(下赤名)。門脇さんは、年間約60回衣掛山に登るベテランガイドです。「案内しながら話す内容はそんなに変わらないけど、話す相手はいつも変わる」それが面白いといいます。「登山者が喜んでくれたら、それが一番。天気が良ければすべてよし」と話していました。(7Pに関連記事)



- すこやかにな 4月届出分
- | | | |
|-----------|--------|----|
| 新生児 | 届出人 | 地区 |
| 渡部 颯一(ちん) | 幸 弘(上) | 区 |
| 塚原 彩心(ちん) | 誠(獅) | 子 |

- やすらぎに 4月届出分
- | | | |
|------------|----|--------|
| お名前 | 親族 | 地区 |
| 森山 巖(99) | 洋 | 二花 栗 |
| 岡田 朗(61) | 繁 | 富(敷) 波 |
| 高橋 花子(81) | 正 | 好(下赤名) |
| 奥田 鈴美(87) | 理 | 恵(赤名) |
| 三上 衛敏(96) | 慎 | 二(下赤名) |
| 三島 侯市(95) | 泰 | 明(川) 東 |
| 升本 早苗(97) | 裕 | 神(川) 東 |
| 大野 敏(88) | 保 | (谷) |
| 和久利 正男(92) | 弘 | (下) 来島 |